

平成 22 年度 予算・定数・機構編成について

■ 平成 22 年度は、市長 2 期目の最終年度として

市民とともに、新しい札幌を「創」りあげ、

未来を担う子どもたちへ引き継ぐ礎を築く年！

◎ 予算・定数・機構編成のポイント

- 「さっぽろ元気ビジョン第2ステージ」の実現に向けて、「伸ばすべきものは伸ばし、変えるべきものは思い切って変える」という基本方針を堅持
- 「経済・雇用対策の実施」、「環境首都・札幌」、子ども・高齢者・障がい者などの「福祉の充実、暮らしの支援」など次世代に良好な環境を残していくことに意を尽くした
- 都心部に創造空間を広げるなど新しい札幌を創造するとともに、シティプロモートを始動し札幌の魅力の積極的な発信を行う
- 市民力の発揮に向けて「自治基本条例」「市民まちづくり活動促進条例」「子どもの最善の利益を実現するための権利条例」に基づく取組を推進
- 「第2次札幌新まちづくり計画」の達成へ向けて、計画事業を積極的に予算化
- 「行財政改革プラン」に基づき、内部効率化を中心とした事務事業の見直しを実施
- 機構・定数についても、スクラップアンドビルドを基本として、生活保護世帯の増や新幹線誘致などに対応する一方で、篠路清掃工場の運転休止や市税事務所設置に伴う集約化などを実現

● 予算総額

(単位：百万円、%)

区分	平成 22 年度	平成 21 年度	増減額	増減率
一般会計	8 2 2, 9 0 0	7 8 8, 0 0 0	3 4, 9 0 0	4. 4
特別会計	3 1 0, 8 1 0	3 0 5, 3 4 9	5, 4 6 1	1. 8
企業会計	2 5 6, 0 4 2	2 6 4, 7 6 1	▲ 8, 7 1 9	▲ 3. 3
合計	1, 3 8 9, 7 5 2	1, 3 5 8, 1 1 0	3 1, 6 4 2	2. 3

※一般会計における財源不足額は 1 6 億円。財政調整基金の取崩しで対応

● 組織・体制

- シティプロモート推進体制の整備
- 新幹線誘致体制の強化
- 道路整備、維持補修、除雪に係る一元的執行体制の整備
- 円山動物園における繁殖調整機能の強化
- 児童福祉相談支援機能の強化
- 社会的養護に係る体制の整備
- 市税事務所の設置（10月） など

<管理職ポスト 10%削減>

平成 19 年 4 月の 944 人から、3 年間で 75 人減の見込み（目標削減数 95 人の 8 割程度の達成見込み）

● 職員定数

平成 21 年度職員定数 14,490 人 ⇒ 平成 22 年度職員定数 14,225 人（265 人の定数減）

- 生活保護世帯増による増
- 大通高校の生徒定員増による教職員の増
- 新基幹系情報システム構築による増
- 白石区保育・子育て支援センター開設による増
- 用務員業務の執行体制の効率化
- 定時制高校統合による教職員の減
- 市税事務所設置に伴う集約化
- 篠路清掃工場の運転休止による減 など

● 予算の主要事業

平成22年度予算で「創」りだすもの

- | | |
|--|---|
| <p>◇ 間断のない経済・雇用対策の実施
無担保・無保証の貸付制度を継続、1,028人の雇用創出
地元中小企業の受注機会の確保、個人消費喚起 など</p> | <p>◇ シティプロモート始動～札幌市の魅力発信
シティプロモート戦略の策定、4つの重点プロジェクト
のスタート</p> |
| <p>◇ 福祉の充実、暮らしへの支援
保育所定員を大幅拡大、特別養護老人ホームの定員増、
元気ショップの拡充、区役所窓口のリフレッシュ など</p> | <p>◇ 都心部がキャンパスに～ひろがる創造空間
創成川公園の完成、札幌駅前通地下歩行空間開通、
「500m美術館」の充実</p> |
| <p>◇ 「環境首都・札幌」としての大いなる一歩
太陽光発電設備設置、LED灯の積極的導入、バイオ
マスエネルギーの普及、無暖房住宅(ハッピーハウス) など</p> | <p>◇ 市民自治の力～公約3条例関連
市民参加による「事業仕分け」実施、さぼーとほっと基金の
拡充、篠路清掃工場運転の休止 など</p> |

《第2次札幌新まちづくり計画等の体系別の主要事業》

～ 主 要 事 業 ～ ◎は新規事業、○はバリエーション事業 ()内は事業費 単位は千円

<p>子どもを生み育てやすく、健やかにはぐくむ街</p>	<p>私立保育所新築・改築費補助 (2,264,726)</p> <p>◎認定こども園整備費補助 (295,994)</p> <p>◎緊急サポートネットワーク事業 (9,960)</p> <p>○児童会館運営管理費(障がい児対応等) (2,204,196)</p> <p>◎ヒプワチン接種 (37,185)</p>	<p>○奨学金支給 (102,256)</p> <p>小・中学校増・改築 (3,297,700)</p> <p>◎札幌らしい特色ある学校教育事業 (12,080)</p> <p>◎読書チャレンジ関係 (69,352)</p> <p>○子どもの美術体験事業費補助 (9,500)</p>
<p>主体的な活動が生まれ、経済の活力みなぎる街</p>	<p>まちづくりセンター地域自主運営化推進 (62,900)</p> <p>○市民まちづくり活動促進総合事業 (67,100)</p> <p>○景気対策緊急支援資金貸付 (29,444,070)</p> <p>◎エコリフォーム促進事業 (15,200)</p>	<p>◎新卒者等緊急雇用対策 (177,600)</p> <p>◎商店街クーポン券付きPR誌作成事業 (40,000)</p> <p>◎「北海道の食を愛するまち札幌」推進事業 (4,943)</p> <p>○広域連携企業誘致推進事業 (4,800)</p>
<p>高齢者・障がい者へのぬくもりあふれる街</p>	<p>◎特別養護老人ホーム新築費補助 (408,000)</p> <p>○若年性認知症支援事業 (8,206)</p> <p>◎パーソナルアシスタンス事業 (182,800)</p> <p>◎元気ジョブアウトソーシングセンター運営事業 (21,629)</p>	<p>◎元気ショップ等拡充整備 (62,800)</p> <p>◎地下鉄駅エレベーター整備(中の島・東札幌) (614,500)</p> <p>○誰もが歩きやすい歩行空間ネットワーク創出事業(歩道バリアフリー事業) (1,645,000)</p>
<p>安全・安心で、人と環境にやさしい街</p>	<p>◎都心のまちかど美緑アップ事業 (10,360)</p> <p>◎学校施設太陽光パネル整備事業 (130,000)</p> <p>◎市設街路灯整備(LED) (410,500)</p> <p>◎札幌・エネルギーecoプロジェクト事業 (542,461)</p>	<p>◎環境産業推進事業 (35,120)</p> <p>◎木質バイオ燃料設備導入事業 (83,350)</p> <p>◎新は虫類館整備 (412,100)</p> <p>◎生ごみ減量市民力推進事業 (21,800)</p>
<p>文化の薫る、都市の魅力が輝き、にぎわう街</p>	<p>◎カーリング場建設設計 (40,500)</p> <p>◎札幌駅前通地下歩行空間活用促進 (64,000)</p> <p>◎500m美術館整備 (10,100)</p> <p>◎シティプロモート推進 (7,600)</p>	<p>○国際観光促進事業 (33,100)</p> <p>◎新世代コンベンション推進事業 (8,400)</p> <p>◎国際芸術展調査事業 (4,000)</p> <p>◎二地域居住促進事業 (9,298)</p>
<p>その他の取組み</p>	<p>市税事務所開設事業 (579,000)</p>	<p>区役所リフレッシュ推進事業 (312,000)</p>

《問い合わせ先》

- | | |
|---------------------|------------------------|
| ○機構関係：市長政策室 行政改革担当課 | TEL211-2061 (担当) 小角、竹下 |
| ○定数関係：総務局 職員部 人事課 | TEL211-2072 (担当) 木下、加茂 |
| ○予算関係：財政局 財政部 財政課 | TEL211-2212 (担当) 石川、加藤 |
| ○総括関係：市長政策室 政策調整課 | TEL211-2206 (担当) 高野、西村 |